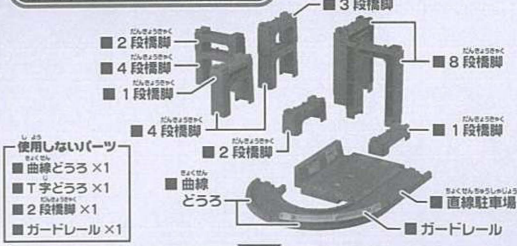
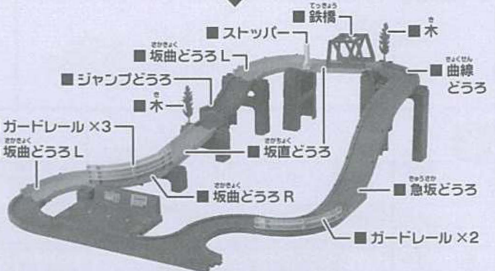
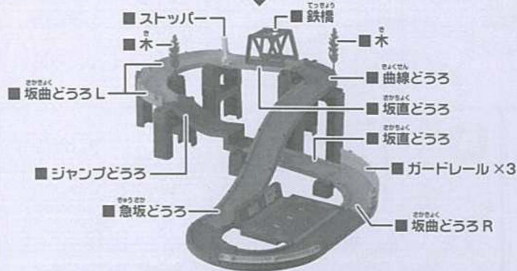
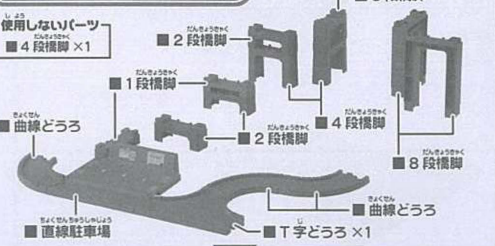


レイアウト2の組み立て方



レイアウト3の組み立て方



※レイアウトは一例です。これ以外のレイアウトも作ることができます。※別売りのトミカシステムシリーズとつなげて遊ぶことができます。

トミカ走行上の注意とお願い

トミカの走りが悪くなったなら下記のようにメンテナンスを行ってください。トミカの状態によっては直らない場合があります。

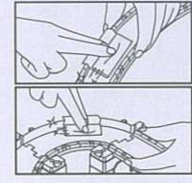
1. トミカのメンテナンスをしてください。



1 トミカの車輪を指で両側から軽く押さえ、柔らかい布等で車輪表面のゴミを拭き取ってください。また、トミカの車軸とシャーシの間のホコリ等は、筆または古くなった歯ブラシ等で落としてください。

2 めんぼろに市販の水溶性ワックス(ジョンソン株式会社の「pledge(プレッジ)家具用ワックス」をお奨め致します)を吹き付け十分染み込ませて、トミカのホイール中心の車輪部分につけてください。

2. どうろのメンテナンスをしてください。



左図のように道路の走行面や側壁面を磨いてください。市販の水溶性ワックス(ジョンソン株式会社の「pledge(プレッジ)家具用ワックス」をお奨め致します)または、つや出し保護剤(株式会社リンレイ「革・レザーのつやピカシートメッシュ&ソフトタイプ」をお奨め致します)で磨いてください。

※詳しい使用法は水性ワックス、つや出し保護剤の取扱説明書をよくお読みください。

本商品での注意とお願い

※思わぬ怪我の恐れがあります。

- トミカが走行する所に顔を近づけないでください。
- 組み立てた状態や、各部にトミカを乗せたまま持ち運ばないでください。

株式会社 タカラトミー

タカラトミーでは「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を」を第一に考えております。そのため、常に製品に対し研究、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなどと異なる場合がございますがご了承ください。製品につきましては、万全の注意をはらって製造に当たっておりますが、万一お気付きの点がございましたら右記までご連絡ください。

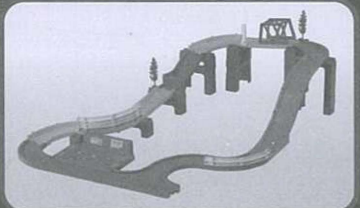
タカラトミー お客様相談室 おかけ間違いのないようご注意ください  
〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10  
製品や修理については下記お客様相談室までお問合せください  
電話受付時間 月曜日～金曜日(祝日・祭日を除く) 10～17時  
PHS、IP電話等からのお問合せは 03-5650-1031

0570-041031 タカラトミーサポート 検索  
http://www.takaratomy.co.jp/support/index.html

TOMICA トミカシステム SYSTEM

3WAY JUMP ROAD SET スリーウェイ 3WAYジャンプどうろセット

取扱説明書  
対象年齢3才以上



※付属のトミカ以外のトミカは入っていません。

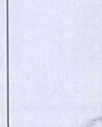
※写真はイメージです。※写真と商品とは多少異なる場合があります。※写真のトミカは2014年11月現在のものです。予告なしに発売を中止する場合があります。

乾電池は使用しません。 NO BATTERIES REQUIRED.

この度は、タカラトミー「トミカシステム 3WAYジャンプどうろセット」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご購入の前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、読み終わった後は、必ず保管しておいてください。



**警告 (けいこく)**  
保護者の方へ 必ずお読みください。  
●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。



**注意 (ちゅうい)**  
●プラスチック袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。  
●思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手が届かない所に保管してください。

- (お願い)
- プラスチック袋は包装材です。開封後はすぐに捨ててください。
  - ご使用前に、取扱説明書(本紙)をよくお読みください。
  - 取り付け部を無理な方向に向かって引っ張ったり、曲げたりしないでください。
  - ぶつけたり、おとしたりしないでください。
  - 本商品を組み立てた状態や、各部にトミカを置いたまま持ち運ばないでください。
  - 平らな所で遊んでください。
  - トミカ以外のミニカーは使用しないでください。
  - トミカの車種(重い車や軽い車、幅の広い車、狭い車、特殊な車等様々な車種)によっては、正しく遊べないものがありますのでご了承ください。





### セット内容

ラベル×1 ■ 取扱説明書(本紙)×1

ガードレール×5 ■ ストッパー×1

トミカ×1

坂曲どうろ L×2 ■ 坂曲どうろ R×1 ■ 1段橋脚×2 ■ 2段橋脚×3 ■ 3段橋脚×1 ■ 4段橋脚×3 ■ 8段橋脚×2 ■ 木×2

坂曲どうろ×2 ■ 曲線どうろ×4 ■ T字どうろ×1 ■ 鉄橋×1 ■ ジャンプどうろ×1 ■ 急坂どうろ×1 ■ 直線駐車場×1

(SUBARU BRZ)

### パーツの特徴

**坂どうろパーツ(傾斜があるどうろ)** 坂直どうろ 1段橋脚

1本につき1段橋脚分の傾斜がつけます。

**坂曲どうろ L・R** 橋脚1段分

**坂直どうろ** 橋脚1段分

※裏面にL・Rと進行方向を示す刻印があります。

※裏面に進行方向を示す刻印があります。

### 特別などうろパーツ

**ジャンプどうろ** 1本につき3段橋脚分の傾斜がつけます。

3段分

**急坂どうろ** 1本につき8段橋脚分の傾斜がつけます。

8段分

### 橋脚(1.2.3.4.8段)

傾斜のあるどうろでできる高さの違いを、どうろの下に橋脚を置くことによって調節します。橋脚は積み重ねて高くすることができます。また、1~4段を積み重ねることで、5段(2段+3段など)、7段(3段+4段など)などを作ることができます。

※天面に1.2.3.4.8の刻印があります。

1段 2段 3段 4段 5(4+1)段 6(4+2)段 7(4+3)段 8(4+4)段 8段

### パーツの組み方

**平らなどうろ** どうろの端の凹凸を合わせます。

曲線どうろ

※「どうろ」と「どうろ」の接合は緩くなっており、不良ではございません。「橋脚」と「どうろ」はしっかり接合されます。

**坂曲どうろ** どうろ裏面の凹と橋脚の凸を合わせます。

坂曲どうろ

坂直どうろ

1段橋脚

**橋脚** 上下に重ねることができます。

1段橋脚 4段橋脚 1段橋脚

### レイアウト1の組み立て方

**1** 図のように直線駐車場から順にパーツを組み立ててください。

曲線どうろ

T字どうろ 直線駐車場 曲線どうろ

**2** 坂曲どうろ L

1段橋脚 4段橋脚

ジャンプどうろ

2段橋脚 1段橋脚

坂曲どうろ R

**3** 坂曲どうろ L

2段橋脚 4段橋脚

坂直どうろ

3段橋脚 4段橋脚

**4** 曲線どうろ

坂直どうろ

8段橋脚

急坂どうろ

8段橋脚

### 完成

レイアウトサイズ: 約W580×H215×D560mm

ガードレール、鉄橋を図のように取り付け、木、ストッパーを好きな所に取り付けて完成です。

ラベルは図やパッケージを参考に、番号をよく見て貼ってください。

4+2段橋脚 4+3段橋脚 8段橋脚

坂曲どうろ L 4+1段橋脚 坂直どうろ 1段橋脚 曲線どうろ 8段橋脚

坂曲どうろ L 2+2段橋脚 ジャンプどうろ 坂曲どうろ R 急坂どうろ 曲線どうろ

曲線どうろ T字どうろ 直線駐車場 曲線どうろ

ストッパー 鉄橋 木

ガードレール×3 ガードレール×2